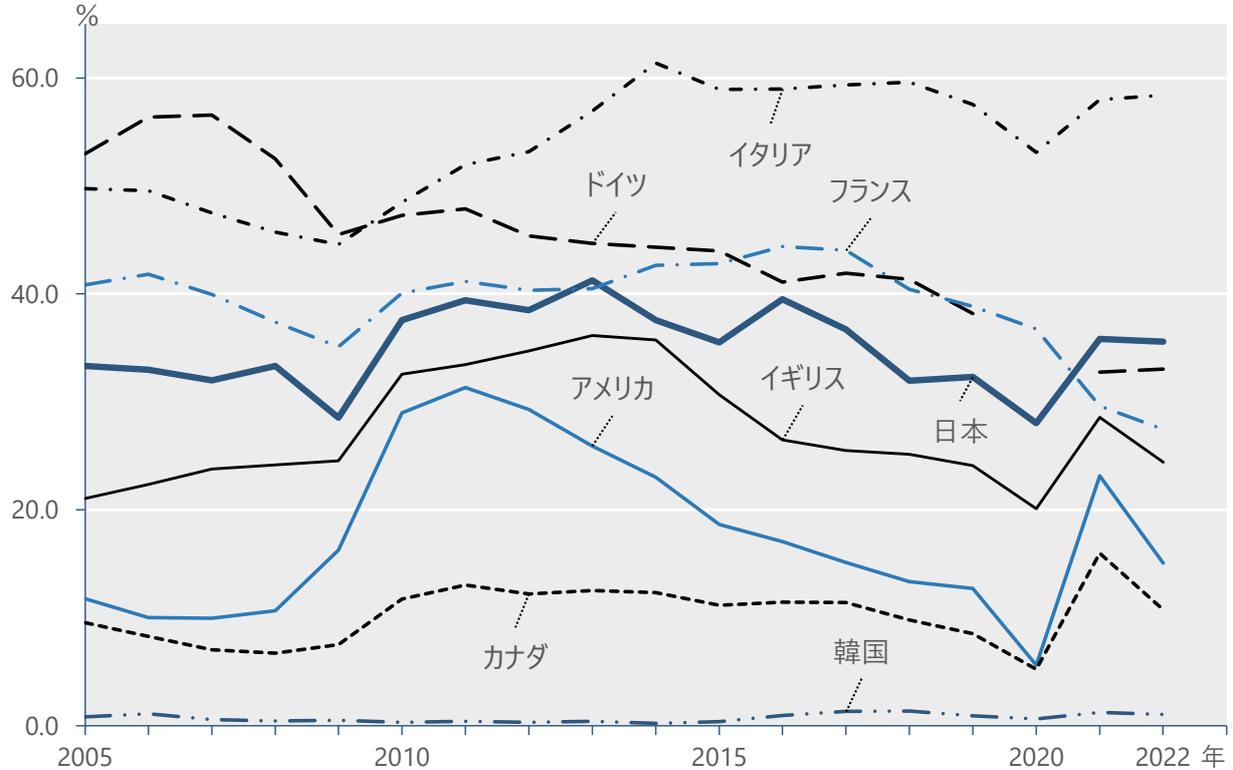


## 4-2 長期失業者の割合



関連表 p.156 「第 4-4 表 長期失業者の割合」

各国ごとに統計上の失業者の定義が異なるため厳密な比較はできないが、失業期間が1年以上の長期失業者の割合をみると、2022年はイタリアが58.4%と半数超となっているほか、日本が35.6%、ドイツが33.0%、フランスが27.5%、イギリス24.4%などとなっている。

背景には、コロナ禍の影響、各国の経済成長率の差異等の景気動向のほか、雇用慣行や政策制度面での差異など構造的な要因も影響していると考えられる。